

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	スポーツイベント誘致事業			事業番号	008-009
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部	スポーツ推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(7) 生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現	
		有	取組の方向性	④特色ある大規模スポーツ施設の活用				
	寄与するKPI	有・無	指標名	スポーツ・運動習慣者割合（1回30分以上の運動を週2回以上行う者）				
		有	現状値	23.7%(2017年度)	目標値	50.0%(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9		
	有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画	堺市スポーツ推進プラン						
3	事業開始年度	平成 25 年度		終了（予定）年度	令和 4 年度			
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	スポーツ基本法						

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁					
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	市民、東京2020オリンピック・パラリンピックに出場する各国チーム（3チーム）、ワールドマスターズゲームズ2021関西に競技またはボランティアで参加する個人（約6,800人）及び団体(10団体)					
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西などの国際スポーツイベントを契機に、本市におけるスポーツ機運を盛り上げ、市民のスポーツへの関心向上を図るとともに、本市の国内外へのPR及び地域の活性化を図る。					
8	事業内容（目的を達成するための手段）	<p>①東京2020オリンピック聖火リレー 聖火リレーの実施に向け、（公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会及び東京2020オリンピック聖火リレー大阪府実行委員会と連携し準備業務を実施。また、スポーツボランティアの活動機会を提供することで、スポーツを支える活動に対する関心向上を図るため、ボランティアの募集を実施。</p> <p>②東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 日本最大級のサッカー・ナショナルトレーニングセンターであるJ-GREEN堺をはじめとする市内施設を活用し、チームキャンプ誘致に向けた取組を実施。また、感染症対策を講じた大会出場チームと市民との交流機会やコミュニティライブサイトイベントの企画調整業務を実施。</p> <p>③ワールドマスターズゲームズ2021関西 大会組織委員会をはじめ、競技会場の指定管理者や競技団体等との連携を図り、J-GREEN堺でのサッカー及びフットサルの開催に向けて調整業務を実施。また、堺市役所本館エントランスにおけるPR動画の放映及び市内各施設へのチラシ配架等により同大会のPRを実施。</p>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	—					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会（負担金）、ワールドマスターズゲームズ2021関西堺市実行委員会（負担金）					
10	公民連携・協働事業	阪堺電気軌道株式会社					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 終了（予定）年度	
	ワールドマスターズゲームズ2021関西 関連イベント参加者数	人	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	1,597	331		
達成率	133%	28%					
	当該指標を選定した理由	ワールドマスターズゲームズ2021関西関連イベントの参加者数は、市民の生涯スポーツへの関心の高まりを計る指標となるため。なお、令和2年度は大会開催2年前記念イベントの代替として実施した絵画展への応募人数を記載。					
	目標値の設定根拠・算出方法	実施予定イベントと各イベントの想定参加者数により算出					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	スポーツイベント誘致数	件	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
			目標値	RWC公認キャンプ受入 東京2020事前キャンプ誘致 3件	東京2020事前キャンプ誘致 1件		
			実績値	RWC公認キャンプ受入 東京2020事前キャンプ誘致 0件			
達成率	100%	0%					
	当該指標を選定した理由	大規模国際大会に出場するチームのキャンプを受け入れることで、市民のスポーツへの関心向上及び地域の活性化を図ることができるため。また、本市の国内外へのPRを行うことができるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	国際大会など大規模イベントに合わせて設定					

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	スポーツイベント誘致事業	事業番号	008-009
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

（単位：千円）

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	決算	決算	予算	決算	予算	
事業費 (a)	15,421	54,649	91,437	39,430	43,713	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（堺市スポーツ振興基金・WMG2021開催標準経費）			46,000	13,326	37,068
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	15,421	54,649	45,437	26,104	6,645	
14 人件費 (b)	20,500	20,250	28,800	28,800	37,000	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	35,921	74,899	120,237	68,230	80,713	

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費		項目	年度	事業費		
		うち一般財源	うち一般財源			うち一般財源	うち一般財源	
16 事業費内訳	(公財) ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会負担金	R2	決算 15,004	15,004	会場等借上料 (枠)	R2	決算 0	0
		R3	予算 8,716	0		R3	予算 6,627	0
	ワールドマスターズゲームズ2021関西堺市実行委員会負担金	R2	決算 14,967	4,967	自動車借上料 (枠)	R2	決算 0	0
		R3	予算 0	0		R3	予算 2,764	0
	聖火リレー関連事業	R2	決算 3,648	3,648	デザイン作成等委託料	R2	決算 0	0
		R3	予算 9,948	0		R3	予算 1,530	0
	聖火リレー委託料【コロナ対応】	R2	決算 0	0	筆耕翻訳料 (枠)	R2	決算 0	0
		R3	予算 1,052	1,052		R3	予算 1,470	0
	事前合宿・事後交流受入	R2	決算 0	0	その他	R2	決算 5,811	2,485
		R3	予算 9,354	5,593		R3	予算 2,252	0

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		① ワールドマスターズゲームズ2021関西関連イベント参加者数	人
② 上記①にかかる年間経費	千円	505	1,052
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	316	3,178
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

- 18 新型コロナウイルス感染症の影響により、ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催2年前記念イベントをはじめ、関連イベントの中止により、成果指標に掲げる目標値（1,200人）には届かなかった。また、本大会開催に必要な大会組織委員会への負担金は、継続して支払う必要があることから、単位当たりの経費が昨年度を上回る結果となった。
- しかしながら、コロナ禍にあっても、本大会のPRは必要であるため、代替イベントとして、市民をはじめ広く「わたしのスポーツ」というテーマで絵画を募集し、集まった絵画を阪堺電気軌道（株）の協力を得て、堺トラムに展示する企画を実施した。当初、計3台の堺トラムに1ヵ月展示する計画であったが、想定応募数130枚程度に対して、301枚の応募があったため、展示台数の増加（計7台）や展示期間の延長を行うなど、応募者をはじめ阪堺電車利用者等に広く大会を周知し、大会の認知度向上を図ることができた。
- なお、実施にあたっては阪堺電気軌道（株）の協賛を得るなど民間企業との連携を図り経費の低減をさせた。今後も市民の生涯スポーツへの関心向上につなげるため、同大会のPRを実施する。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

- 19 ①東京2020オリンピック聖火リレー
東京2020オリンピック聖火リレーボランティアの募集には昨年度の延期とあわせると145人の募集に対し、266人の応募があった。東京2020オリンピック聖火リレーのイベント開催を通じ、市民のスポーツに対する関心を高め、スポーツに関するイベントに関わることで、市民のスポーツや運動の実施の意識づけにつながった。
- ②東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
東京2020オリンピックスケートボード競技アメリカ代表のキャンプ地として原池公園スケートボードパークにて視察を受け入れた。同施設のパークについて視察者からは好評価を得たものの、両者の要望が合致せずキャンプ受け入れには至らなかった。今後も、大規模スポーツイベントの開催にあたっては、本市の資源を活用した事前キャンプなどを誘致することにより、市民のスポーツへの関心向上につなげる。
- ③ワールドマスターズゲームズ2021関西
ワールドマスターズゲームズ2021関西は30歳以上であれば誰もが参加できる生涯スポーツの祭典であり、同大会を本市で開催すること及びPRすることは市民の生涯スポーツへの関心向上に寄与するものである。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により人を集めての大会開催2年前記念イベントの実施は出来なかったが、阪堺電車における絵画展の実施により同大会をPRすることができた。本市で実施するサッカー、フットサルの参加申込者数はそれぞれサッカー87チーム、フットサル29チームとなっている。（令和3年1月時点）引き続き大会開催に向けての調整及び大会PRを行っていく。

ワールドマスターズゲームズ2021関西や東京2020オリンピック・パラリンピックは世界的なスポーツイベントであり、テレビ放映等を通じて、大会や競技に関心を持つことにより、スポーツをはじめのきっかけとなり、KPIに掲げる継続的な運動実施にも寄与するものである。